

Nabtesco

証券コード: 6268

経営方針と成長戦略

ナブテスコ 株式会社

代表取締役社長 小谷和朗

2012年12月4日

- I. 統合への歩み
- II. 会社概要
- III. **2013年3月期連結業績見通し**
- IV. セグメント別業績概況・見通し推移
- V. セグメント別主要製品
- VI. **2020年度の長期ビジョン**
- VII. 成長・投資戦略

統合への歩み

Nabtesco



帝人製機株式会社 1944年設立

NABCO

株式会社ナブコ 1925年設立

2002年11月

経営統合に関する基本合意

2003年 9月

ナブテスコ設立 (純粋持株会社)

2004年10月

事業統合完了

2013年3月期連結業績見通し

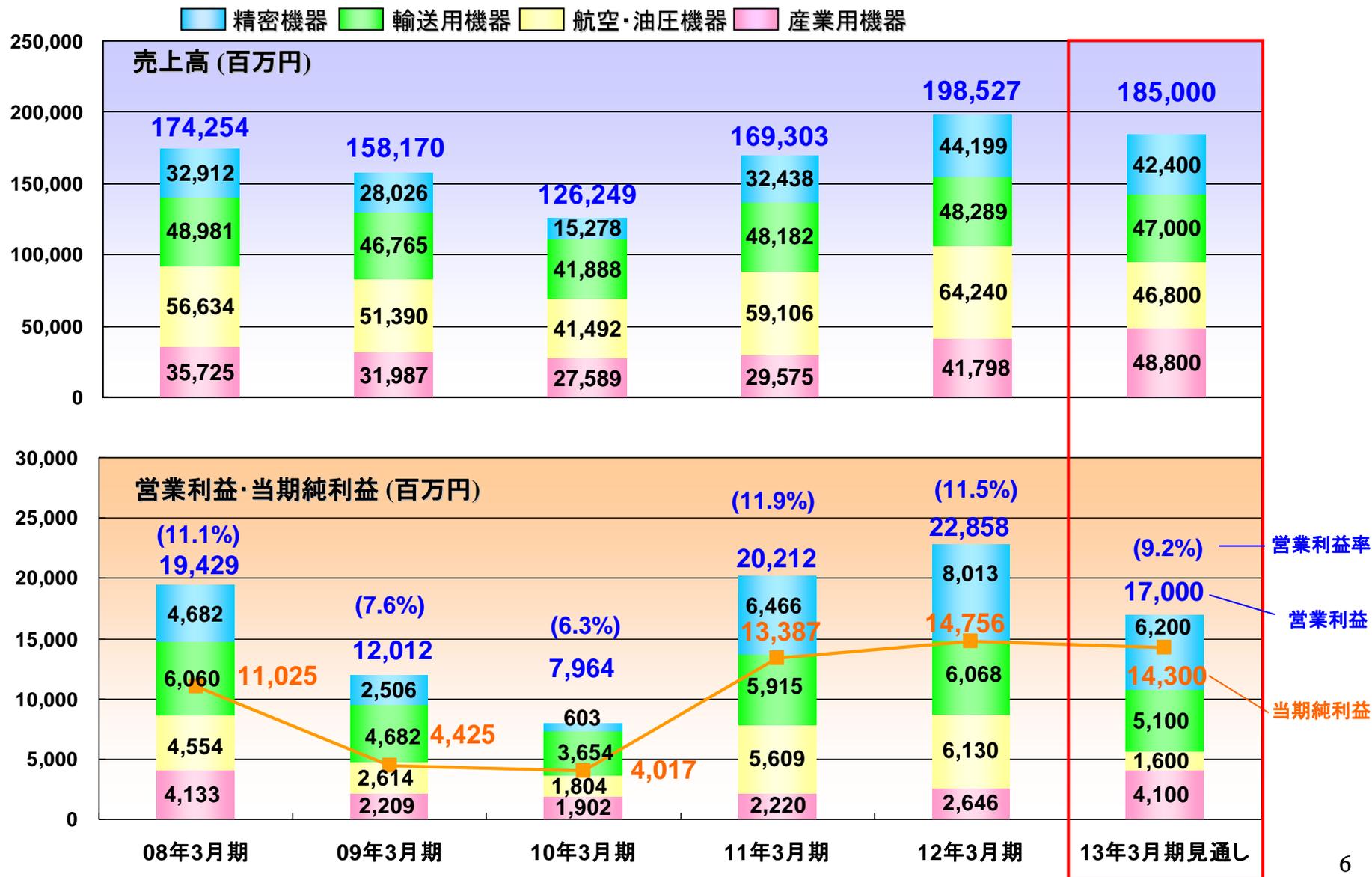


(単位:百万円)	2012/3			2013/3			
	上期実績	下期実績	通期実績	通期(期初予想)	上期実績	下期見通し	通期見通し
売上高 (前年同期比)	97,671 (+23.5%)	100,856 (+11.8%)	198,527 (+17.3%)	210,000 (+5.8%)	90,666 (-7.2%)	94,334 (-6.5%)	185,000 (-6.8%)
営業利益 (前年同期比)	12,234 (+29.4%)	10,624 (-1.2%)	22,858 (+13.1%)	24,200 (+5.9%)	7,595 (-37.9%)	9,405 (-11.5%)	17,000 (-25.6%)
営業利益率	12.5%	10.5%	11.5%	11.5%	8.4%	10.0%	9.2%
経常利益 (前年同期比)	13,201 (+27.9%)	11,455 (-4.9%)	24,656 (+10.2%)	26,100 (+5.9%)	8,470 (-35.8%)	10,730 (-6.3%)	19,200 (-22.1%)
当期純利益 (前年同期比)	8,351 (+41.2%)	6,405 (-14.3%)	14,756 (+10.2%)	16,800 (+13.8%)	6,513 (-22.0%)	7,787 (+21.6%)	14,300 (-3.1%)
一株当たり 配当金	17円	17円	34円	39円(予)	18円	18円(予)	36円(予)

Notes: 通期見通し

- 13/3期上期実績や、中国における建設機械需要回復の遅れなど直近の動向を踏まえ、13/3期通期見通しを下方修正。これに伴い配当予想を39円→36円に減額修正したものの、前期比では2円増配となる見通し。

セグメント別業績概況・見通し推移 **Nabtesco**

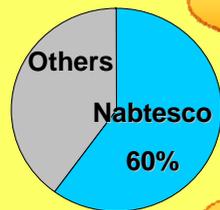


精密機器セグメント 主要製品

Nabtesco

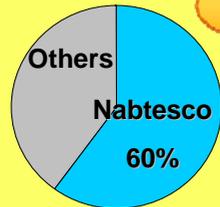
精密減速機

製品特長
高精度 高剛性



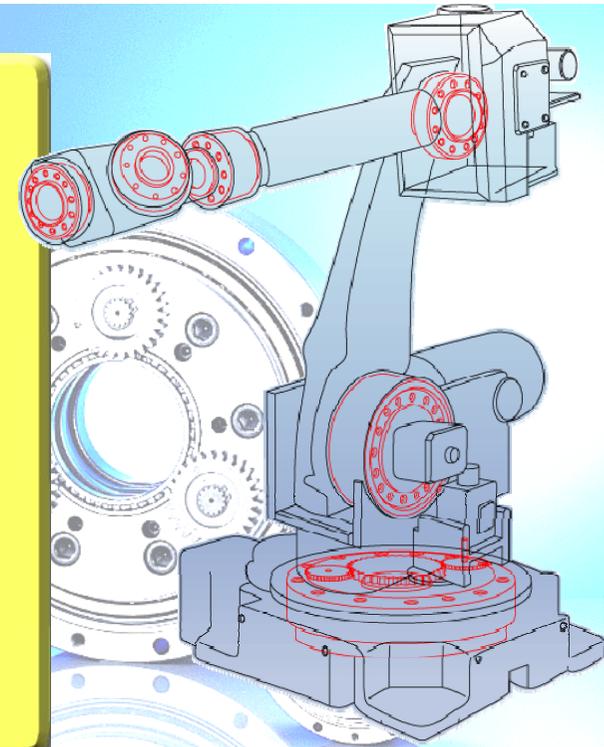
No.1

産業用ロボットの関節用世界シェア約60%



No.1

工作機械 ATC駆動用国内シェア約60%
(ATC = Automatic Tool Changer)



主要顧客（敬称略）

産業用ロボット：ファナック、安川電機、KUKA Roboter (独)、ABB Robotics (スウェーデン)

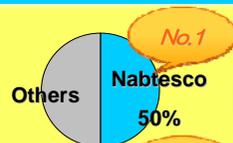
工作機械：ヤマザキマザック、オークマ、森精機製作所

輸送用機器セグメント 主要製品

Nabtesco

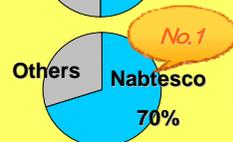
鉄道車両用機器

鉄道車両用ブレーキシステム



国内シェア約50%

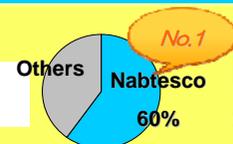
鉄道車両用ドア開閉装置



国内シェア約70%

船用機器

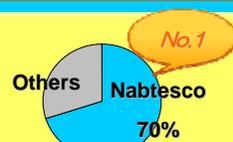
船用エンジン遠隔制御システム



国内シェア約60%
(世界シェア約40%)

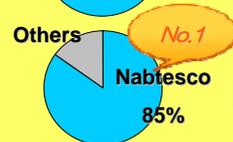
商用車用機器

商用車用ウェッジチャンバー

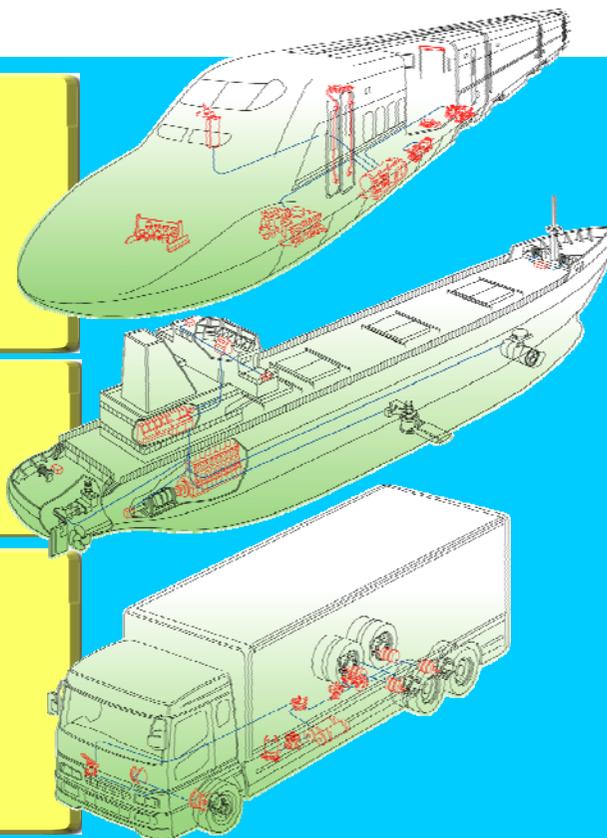


国内シェア約70%

商用車用エアドライヤー



国内シェア約85%



主要顧客（敬称略）

- 鉄道車両用機器 JR各社、民鉄各社、川崎重工業、中国高速鉄道・都市交通向け
- 船用機器 川崎重工業、三井造船、三菱重工業、日立造船、ディーゼル ユナイテッド、Hyundai Heavy Industries (韓)、MAN Diesel (デンマーク)
- 商用車用機器 三菱ふそうトラック・バス、日野自動車、いすゞ自動車、UDトラックス

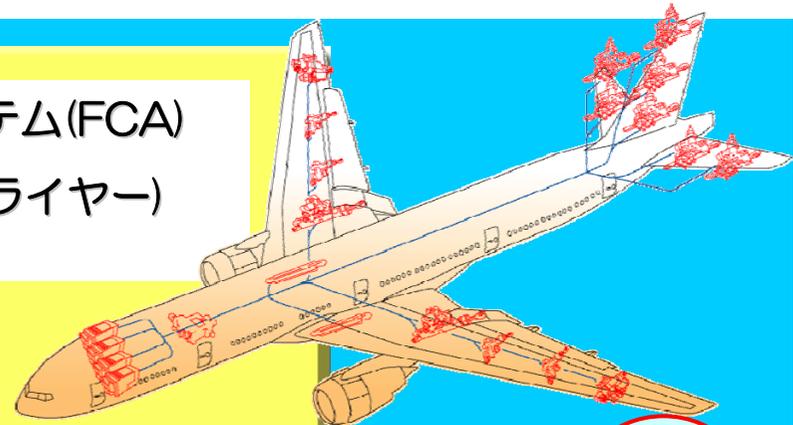
航空・油圧機器セグメント 主要製品 **Nabtesco**

フライトコントロール・アクチュエーションシステム(FCA)

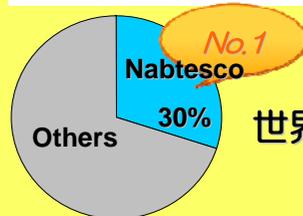
- FCAでは世界4強の1社(ボーイングの主要サプライヤー)
- エンジン補機、電源システムへも事業展開



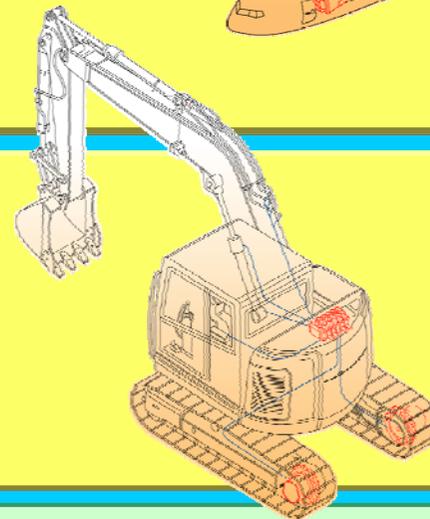
FCAの国産機シェア約100%



パワーショベル用走行モーター



世界シェア約30%



主要顧客 (敬称略)

● 油圧機器

走行モーター: コマツ、コベルコ建機、住友建機、Sany、Xugong Excavator、Zoomlion、Liu Gong、Doosan

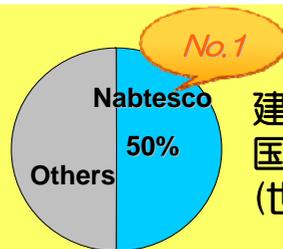
風力発電機用駆動装置: 三菱重工業、他

● 航空機器 Boeing (米)、三菱重工業、川崎重工業、IHI、防衛省、全日本空輸、Singapore Airlines

産業用機器セグメント 主要製品

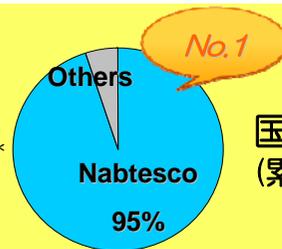
Nabtesco

自動ドア開閉装置



No.1
建物用自動ドア
国内シェア約50%*
(世界20%以上)

プラットホームスクリーンドア

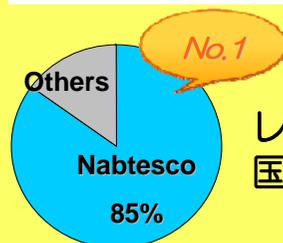


No.1
国内シェア約95%
(累計)

自  動



包装機



No.1
レトルト食品用充填包装機
国内シェア約85%



主要顧客（敬称略）

●自動ドア

各種建物用自動ドア：大手ゼネコン他建設工事会社、サッシメーカー、病院、銀行、公共機関

プラットフォームドア：フランス地下鉄、中国地下鉄、他

●包装機：味の素、丸大食品、三井製糖、P&G、花王、ライオン、Mars (仏)、北米飲料メーカー、中国食品メーカー

2020年度長期ビジョン： 数計画概要

計

Nabtesco

	2012年3月期 <実績>	2013年3月期 <見通し>	2021年3月期 <長期ビジョン>
売上高	1,985億円	1,850億円	4,000億円
営業利益	228億円	170億円	600億円
営業利益率	11.5%	9.2%	15.0%
ROA	7.6%	7.0%	11.0%
ROE	15.6%	13.6%	18.0%

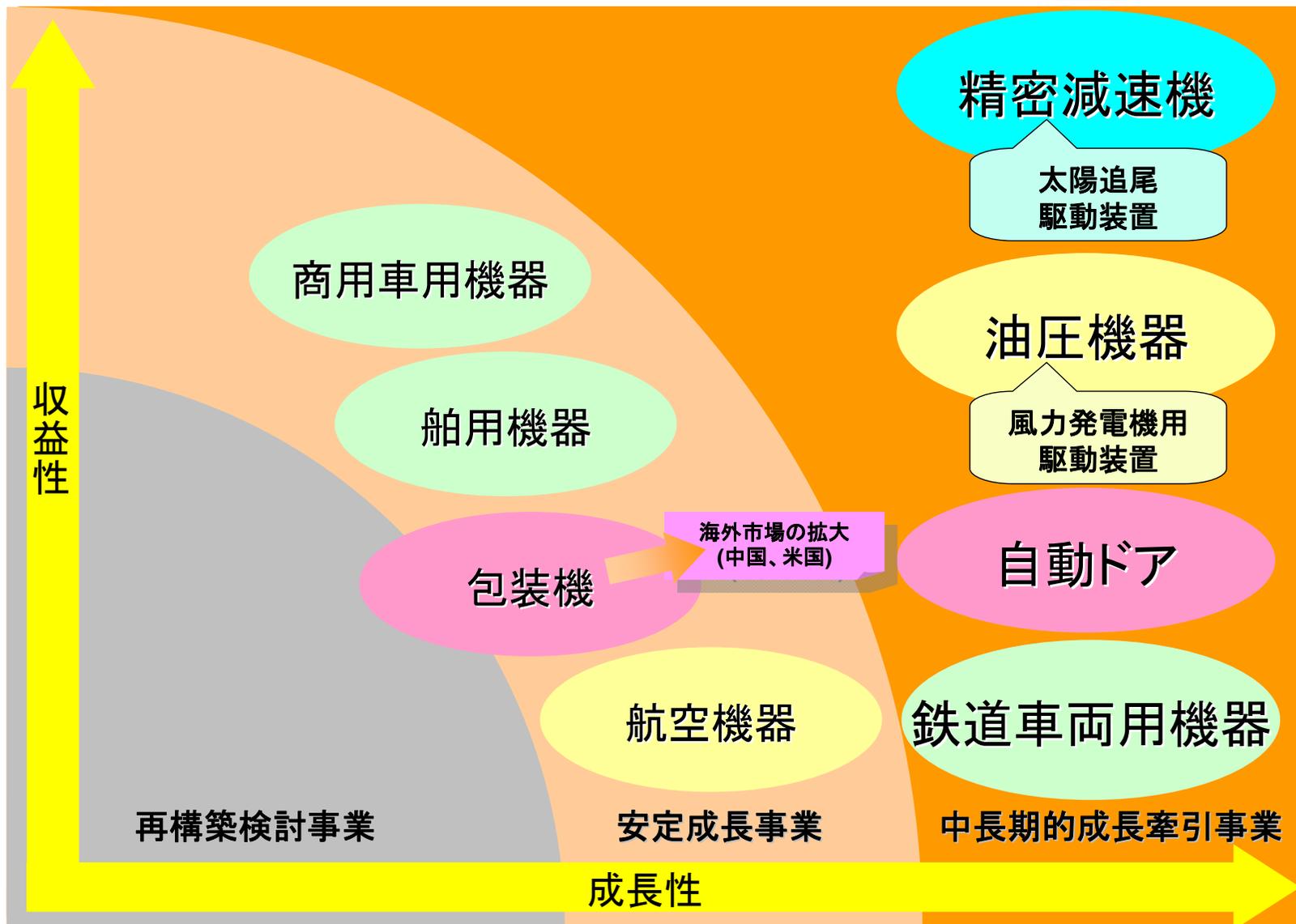
Notes:

- 2012年5月に2020年度における当社の目指す姿をイメージした長期ビジョンを策定。
- リスク:新興国サードパーティの出現による競合環境の変化。

主要事業の位置付け

Nabtesco

精密機器 輸送用機器 航空・油圧機器 産業用機器 エネルギー関連



精密減速機

- ロボット市場拡大による成長
- 新分野(太陽熱発電向け等)への展開

油圧機器

- 新興国インフラ投資による長期的な建機需要拡大

自動ドア

- M&Aによる世界4極販売ネットワーク展開
- 国内をはじめMROビジネスの拡大

鉄道車両用機器

- 中国市場での成長(高速鉄道、都市間交通、地下鉄)
- 米国、欧州市場への参入

MROビジネスの更なる拡大

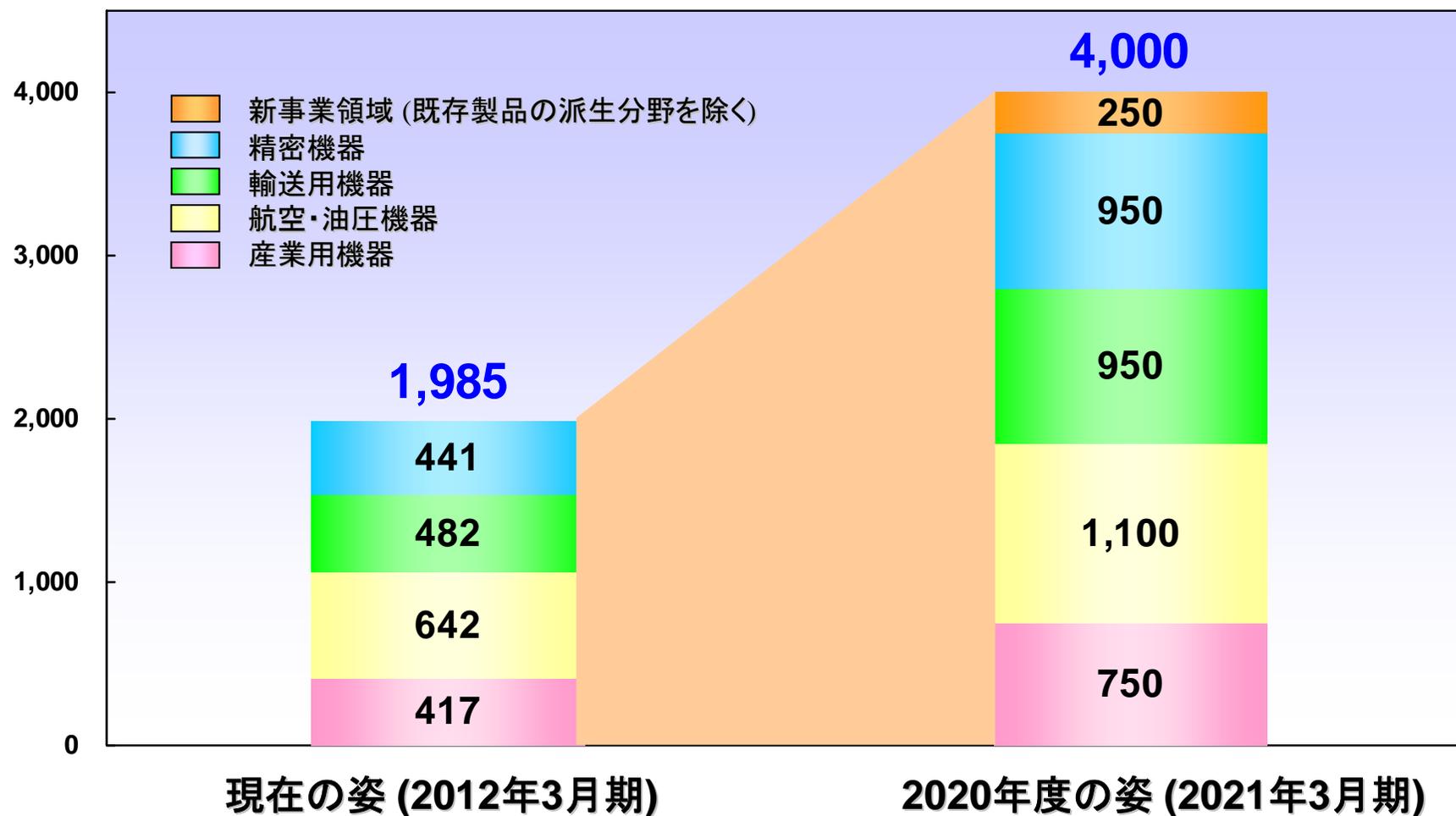
- ・ 拡大中: 航空機器、舶用機器、自動ドア(欧州、米国)
- ・ 今後の課題: 鉄道車両用機器(海外)、自動ドア(国内)

(MRO=Maintenance, Repair and Overhaul)

2020年度の事業別売上高



(単位:億円)

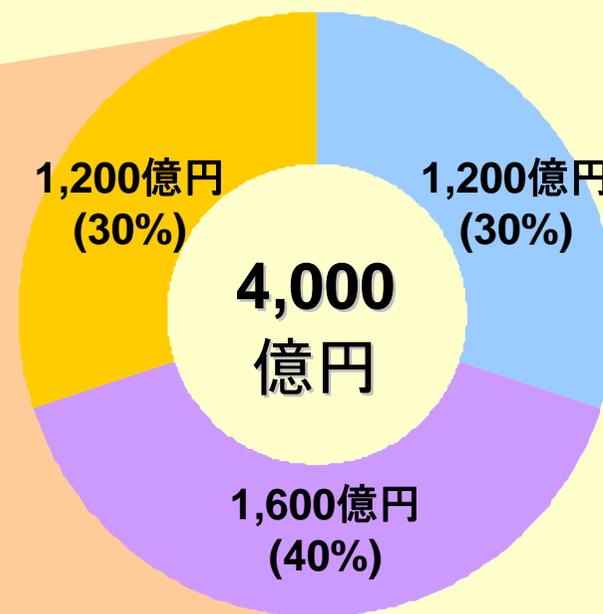
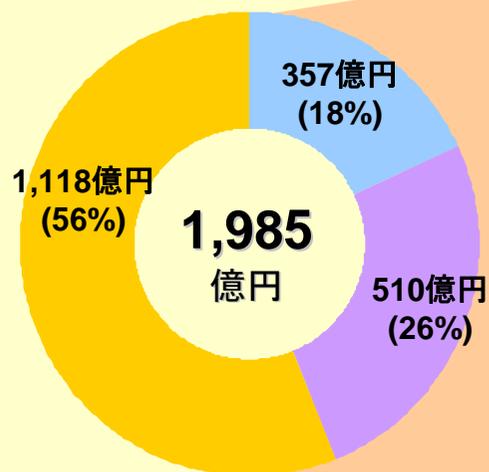


2020年度の地域別売上高

Nabtesco

現在の姿(2012年3月期)

2020年度の姿(2021年3月期)



日本

欧米

アジア・新興国

海外人員比率 : 60%

グローバル人財の育成戦略とビジネスのスピードアップ

- ① ナブテスコ ウェイ策定による社員の一体感醸成 (2012年10月)
- ② インセンティブ・システムの導入等、人事制度の改変
- ③ ビジネススピード加速のためのカンパニー再編、経営と執行の分離
- ④ 事業効率向上のための横串組織設立
(生産本部、新事業開発室、技術開発研究サテライト)

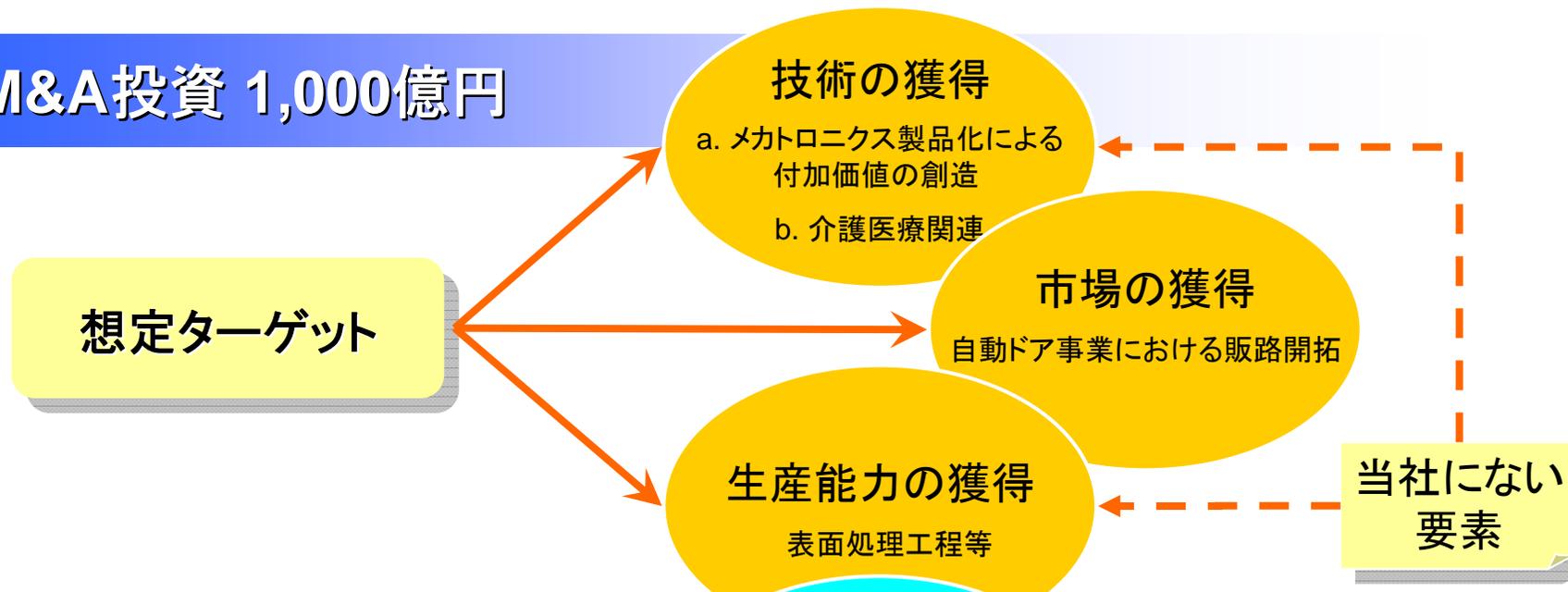
新事業創出

- ① 再生可能エネルギー分野 (太陽追尾装置&風力発電機用駆動装置): 年間150億円
- ② 新事業: 年間250億円
- ③ R&D
 - ・グローバルな要素技術研究
 - ・新製品に関わる最先端技術の探索と研究 (産官学)
 - ・世界に通用するハイレベル技術者の確保

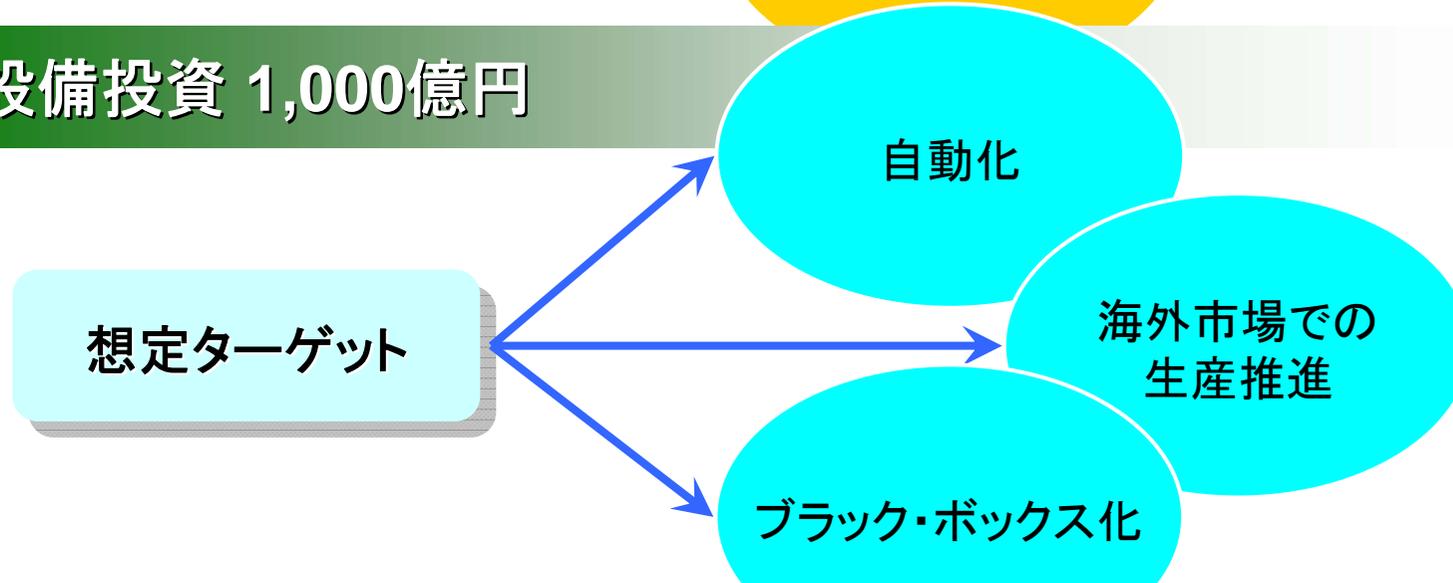
投資戦略要点 (2012/3～2021/3累計)



M&A投資 1,000億円



設備投資 1,000億円



うごかす、とめる。

Nabtesco